



◎高い知性と豊かな人間性・社会性を身につけた実践力のある児童の育成 勿本気で 徳やさしく 体元気よく

稲倉登山の下見・事前学習でお世話になりました(4/29)

5月15日(火)の6年生の「稲倉登山」に向けて、PTA役員さんと教職員有志総勢17名が、4月29日(日)に登山コースの下見及び清掃・整備に行きました。宮城から秋畑登山口の「神の池」までのコースと「神の池」から稲倉山頂上まで登って降りてくるコースの二手に分かれ、トイレの清掃や枯れ木の除去などの整備をしました。毎回お世話になっている、一ノ宮地区にお住まいの岩井実さんに案内をお願いして、安全に気をつけながら行きました。とてもいい天気でしたが、登山には体力が必要だとあらためて感じました。



枯れ木を片付けたり、道標の目印を付けたりしました。



「稲倉」は校歌に数多く織り込まれています。少し調べてみたら、本校の他に富小・高瀬小・吉田小・富中・東中・西中・甘楽中・富岡東高の校歌の歌詞にもありました。

「稲倉登山」は、額部出身の大人のほとんどが子どもの頃体験しているもので、額部小学校にだけある「伝統的な行事」といえます。額部地区以外から見ると「大変だけど、そういうものがあってうらやましい」といわれることがあります。子ども達にとっても達成感の味わえる行事です。

「山はいつでも危険と隣り合わせ」ということを肝に銘じ、本番は6年生が自然を楽しみながら頑張って登ります。



役員の仕事も楽しみながらできているのがいいですね。



神の池にいたウシガエル



大人のお昼は トマトラーメン



神の池周辺のシャクナゲ